



キャロウェイゴルフ presents 石川遼カップジュニアゴルフチャンピオンシップ

競 技 規 定

1. ゴルフ規則

本競技においては、2025 年度 JGA ゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ 18 ホール・ストロークプレーの 2 日間競技とする。

※ただし、陰悪な気象条件その他で適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。

4. 優勝者の決定方法

最終ホールを終えて 1 位がタイの場合、最終日のスコアが良い選手を優勝とする。

それでも同位の場合、最終日の最終ホール（9 番または 18 番）からのカウントバック方式により決定する。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使用するドライバーは R&A が発行する最新のドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行うときは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ヤーデージ、ティーマーク、コース

10・11 歳男子の部 : 5,930 ヤード、パー72 ● 白色ティー 天竜→橘 コース

10・11 歳女子の部 : 5,798 ヤード、パー72 ● 白色ティー 橘→一宮 コース

8・9 歳男子の部 : 4,820 ヤード、パー72 ● 赤色ティー 天竜→橘 コース

8・9 歳女子の部 : 4,814 ヤード、パー72 ● 赤色ティー 橘→一宮 コース

9. 乗用カート

キャディバッグをカートに載せてのプレーとする。運転はボランティア運転手または帯同キャディが行う。

10. キャディの使用

10・11 歳の部は、ボランティア運転手となる為**キャディ業務は不可**となります。プレーヤーの援助となる行為（アドバイス、ボール・クラブを拭くなど）はペナルティの対象となりますのでご注意ください。保護者同士のトラブルを防ぐ意味でも、疑わしい行為も含めお控えください。違反は 2 打罰となります。

8・9 歳の部は、必ず保護者が帯同キャディ（1 名のみ）として参加すること。途中交代は可能とする。保護者が大会当日に帯同キャディとして参加出来ない場合は選手の出場を認めません。

11. プレーの進行について

① 1 組目が 4 人組の場合、ハーフ 2 時間 15 分以内でプレーをすること。（3 人組の場合は 2 時間 5 分以内）

2 組目以降は前の組と 1 ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。（1 度目：1 打罰/2 度目：2 打罰/3 度目：失格）

② パー3 のホールにおいて後続組がティーイング・エリアに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中、プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

陰悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式（又は優勝者の写真撮影）を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. コース内の水域はレッドペナルティエリアとし、赤杭をもってその限界を標示する。
3. 修理地は青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示する。
4. **コース内の黄杭は適用しない。** 無いものとしてプレーをすること。
5. 橋コース 9 番のペナルティエリアに接する石橋や測石などは、ペナルティエリアの一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の軌道の間又は作業道は、全幅をもってカート道路とみなす。
球がカート道路に止まっている場合、もしくはスタンスがカート道にかかる場合は、プレーヤーはニアレスポイント
を定め、1 クラブレングス以内にドロップしなければならない。
7. 舗装された道路に接した排水溝、及びカート道に接した排水溝はその道路の一部として扱う。
8. コース内の支柱線、添木、切株、轍跡、カート道路、一時的体積物は動かさない障害物とする。
9. 樹木を保する為の網は樹木の一部とみなす。ただし、網の中に挟まった球は罰無しにその真下の地点から 1 クラブレングス以内でかつホールに近づかない所にドロップすることができる。
10. バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地とする。
11. ジェネラルエリアでは猪、鹿、犬などによって生じた損傷の区域は、規則 16.1b に基づき救済が認められる修理地として扱う。
12. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用出来なくなった場合を除く。
13. プレーヤーが「すべてのプレーヤーに期待される行動（規則 1.2a）」に違反した場合は以下とする。
1 度目：注意／2 度目：警告／3 度目：失格
14. 当日掲示する競技規則の追加は、先に掲示した競技規則よりも優先する。

競技注意事項

1. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・エリアに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
2. **※ 9 ホール終了後の待ち時間は、正規のラウンド中となる**
 - ・×打撃・アプローチ練習をすることはできません。
 - ・×保護者等からアドバイスや接触は禁止です。
 - ・×練習器具を使用することはできません。
 - ・○練習グリーンでのパター練習は許可します。
3. ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認すること。
4. エチケット・マナーには十分気を付けること。
5. 競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに以下の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。

(2月27日～3月1日のみ)

競技上の緊急連絡先（ルールトラブルなど）： 080-8319-1679

運営上の緊急連絡先（欠席連絡・運転手など）： 090-7499-1548

競技委員長